

センター開催講座 ライブライバー

新たに令和5年度研修講座がアーカイブに追加されました。

● 学校の中の発達障害

学校は、集団活動が多く、そのためルールもいろいろと設定されています。その中で発達の特性を理解し、個別にサポートしていくことは、決して簡単ではありません。講座では、保護者と教職員が協力して「発達障害の子の学校生活をサポートするコツ」等を学びました。



講師：信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫 氏

● 社会教育がつなぐ未来を考える講座

中央教育審議会での新たな議論等を踏まえ、今後の社会教育の在り方について学びました。具体的には、社会教育の役割や成果を改めて整理し、従来の枠組みを超えた多様な機関や団体ともつながる社会教育の在り方、社会教育が拓く「学び、つながり、自ら動く共生社会」の構築について考える内容となっています。



講師：東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏

● 社会教育と公民館の歴史と成果

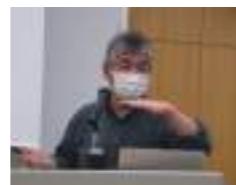
社会教育士や社会教育委員の資質をさらに高めていくための専門的な研修として位置づけた講座です。前半は松田先生の講義、後半は長年松本市の社会教育で活躍された手塚さんと松田先生の対談から、社会教育の歴史やこれまで果たしてきた成果を学び、改めて社会教育の持つ力とは何かについて考え合う講座でした。



講義・講演 講師：名古屋大学名誉 松田 武雄 氏
対談：生涯学習実践者 手塚 英男 氏

● 発達障がいのある子の理解とかかわり方 「アタッチメントの視点から考える 発達障がいのある子どもの支援」①②

子どもたちの特性や取り巻く環境について理解とともに、子どもの自立を育むため、同じ地域に住む大人としてどのように接していくべきか「アタッチメントの視点から考える発達障がいのある子どもの支援」について学びました。



講師：花田養護学校 教諭 胡桃 薫 氏

● 都市デザイン・まちづくりを学ぶ

大きく変化する社会を展望しながら、都市計画の視点から商店街や大型店、交通、景観、用途地域等について学びました。特に社会教育・公民館の関係者には視野を広げた地域づくりへつなげていく機会に位置づけました。



講師：都市計画家・都市デザイナー 倉澤 聰 氏

● 視聴方法

申込用紙をメール、FAXしていただくか、ながの電子申請サービスにて申ください。後日視聴用のURLをメールにてお送りいたします。

アーカイブ視聴申し込み
ながの電子申請サービスはこちら



その他にも様々な講座が
無料で視聴可能です

視聴可能な過去3年間の開催講座は
当センターホームページでもご確認いただけます



長野県生涯学習推進センター

〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4

TEL : 0263-53-8822 / FAX : 0263-53-8825

Email : shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/>

休業日：国民の祝日、土・日曜日、12月29日～翌年1月3日まで



センターへの交通案内 ●JR利用:JR塩尻駅から車で約20分・JR広丘駅から車で約10分 ●高速道利用:長野ICから塩尻北IC経由約60分・飯田ICから塩尻IC経由約70分
●塩尻市地域振興バス「すてっぷくん」片丘線(百寿荘経由コース) バス停留所百寿荘から徒歩約10分

生涯

学習

NAGANO

長野県生涯学習推進センター 令和6年度 開催講座案内

(研修講座計画表)

新
今
日
も
は
じ
ま
り
新
し
い
学
び
の

No. 72
2024

Contents - 目次 -

- 年間スケジュール P2
- 講座ピックアップ P4
- センター紹介 P6
- アーカイブ紹介 P8



生涯学習のマスコット
“ナビ”

令和6年度 講座一覧

長野県生涯学習推進センターでは、地域社会が抱えるさまざまな課題解決に向け、一步を踏み出す人材や住民自身が主役となる実践をリードできる人材を養成するための講座を開催しています。今年度の多様なラインナップをご案内します。

地域づくり推進研修 / 持続可能な共生社会推進研修



SDGsを地域で実践するためのヒント集

5/30(木)
9:45-16:00

SDGsという言葉の理解だけでなく、自分ごととしてどうやって実践につなげるかを体験談やゲームを通して学びます。

講師：信州大学農学部 JICAサブプロジェクトマネージャー 佐藤 利春 氏 / 事例発表：辰野高校 / ゲームファシリテーター：小牧 学 氏

ハイブリッド 手話通訳 訳児

7/19(金)
9:45-15:30

身近な地域で命を守る防災の取り組み～松本市島内地区の実践に学ぶ～

能登半島地震で、防災の必要性を改めて感じました。本講座は、松本市島高松町会の隣組の取組みを学びます。

講師：松本大学名誉教授 木村 晴壽 氏 / 事例発表：松本市島内地区島高松町会長 高山 拓郎 氏

ハイブリッド 手話通訳 訳児

8/6(火)
9:45-16:00

時間、体験を共に楽しむ日常を～アダプティッド・スポーツの考え方を通して～

障がいの有無に関わらずお互いに日常を楽しむ共生社会について、アダプティッド・スポーツの考え方を通して学びます。

講師：東海大学体育学部体育学科 教授 内田 匠輔 氏 / 保科 清 氏(ブラインドランナー) / 江原 一幸 氏(伴走者・高校美術教諭)

ハイブリッド 手話通訳 訳児

9/30(月)
9:45-15:10

誰もがゆるやかにつながる共生社会づくり

～公民館と社協が連携した重層的支援体制を考える～

福祉やまちづくりと教育との連携が必要となっています。公民館と社協とが連携した「重層的支援体制」について考えます。

講師：信州大学経法学部応用経済学科 教授 井上 信宏 氏 / 事例発表：社会福祉協議会職員、民生委員 他

ハイブリッド 手話通訳 訳児

R7 2/20(木)
9:45-14:30

発達障害のある人は、どのような歩みをして大人になっていくのか

～様々なライフステージにわたる支援を考える～

発達障害研究の第一人者として活躍されている本田先生からお話を聴きし、一人一人の個性を大切にすることについて考えます。

講師：信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫 氏

要約筆記 ハイブリッド 手話通訳 訳児

地域の教育力向上研修

11/17(木)
9:45-15:10

子どものサインが見えますか？

～子どもに安心を感じてもらえる大人になるために～

様々な要因により苦戦する子どもたちの理解を深め、子どもにSOSを出してもらえる大人になるために出来ることを考えます。

講師：信州大学学術研究院教育学系 准教授 茅野 理恵 氏

要約筆記 ハイブリッド 手話通訳 訳児

移動講座

地域づくりを推進する方が、自ら取り組もうとする課題の解決に向け、地域との連携・協働、仕組みづくり、子育てなどより具体的で実践的な方法を習得することを目的とします。県内4地区で開催し、身近な地域の課題解決やよりよい子どもたちの育ちを考えるとともに、受講者が課題の発見から活動の仕組みづくりまでの実践力を身につける研修を行います。

公民館・社会教育講座
詳細は▶ P07 へ

北信 11/23
(土・祝)

生涯学習推進者実践講座【北信:須坂市】
地域づくりの活動を行っている高校生の事例発表

未定

子育て支援に関する講座
調整 中

中信 未定

生涯学習推進者実践講座【中信:白馬村】
図書館等複合施設整備に向けての研修会

未定

子育て支援に関する講座【中信:安曇野市】
調整 中

東信 7~8月頃

生涯学習推進者実践講座【東信:上田市】
ファシリテーション能力向上のための研修会

6/20
(木)

子育て支援に関する講座【東信:小諸市】
こどもの人権

スポット研修

随时開催

ゆるつな講座

短時間で気軽に参加できるスポット研修です。



詳細は▶ P05 へ

センターでは、より深く、実践的に、まちづくりに携わる人材の育成や支援も行っています



防災から子どもの居場所まで、今こそ地域の拠点である公民館の出番です

住民が公的施設として自由に集える公民館の存在は、地域づくりに大きく影響し、大切な拠り所として活動の充実が期待されています。

当センターの公民館支援専門員は要望がある市町村の公民館に赴き、職員研修や活動の相談に対応したり、先進的な活動をしている公民館を広く地域づくり実践者に視察していただく講座の企画運営やコーディネート業務などを行っています。

令和5年度の開催講座の様子

ぶらっと楽しむまちづくり
～佐久市岩村田商店街～

地域づくりの支え手元気アップ講座
豊丘村編

白馬村編



今年度はこちらの
地域の活動を紹介します

ぶらっと楽しむまちづくり

6/28(金)【佐久市】花でつながる街づくり

地域づくりの支え手元気アップ講座

7/27(土)【長野市】公民館子ども向け講座の可能性
10/22(火)【長野市】水害を乗り越え
豊野・長沼でつくったつながり



自分たちの
住む地域をテーマに
熱い議論が
飛び交います

今年度の公民館・社会教育講座日程

4月20(土)

御代田町

5月19日(日)

塩尻市

5月25(土)

千曲市

5月27(月)

安曇野市

日程未定

松本市

6月1(土)

松川村

7月7(日)

上松町

9月8(日)

大桑村

11月18(月)

立科町

7年2月16(日)

茅野市

社会から期待される社会教育士 人づくり・つながりづくり・地域づくり

社会教育士とは

社会教育士は令和2年度から始まった、学びの専門人材の「称号」です。社会教育士は社会教育の力を活用して、人づくり・つながりづくり・地域づくりを通じて地域の生活や社会の課題解決を図ります。

社会教育士の地域づくりは、地域の思いに寄り添い、ヒトやコトをつなぎ、長期的なビジョンを持って活動が持続できるよう支援します。

社会教育士の仕事

社会教育士は行政の各部局をはじめNPO、企業、学校、地域活動、ボランティア活動などのあらゆる場面で活躍します。

具体的には、企業やNPOでのSDGsへの主体的な参加の促進、学校での地域との連携推進、地域での学習や地域づくりの支援など多岐にわたります。AIやロボット等の科学技術の進歩、少子化・高齢化・人口減少、地域の人間関係の希薄化、地球規模の気候変動など、予測が困難な社会の変化と課題の増大が予測されるなか、社会教育士は今後さらに幅広い活躍が期待されています。

社会教育士へのステップ

社会人 大学生 高校生等

以下いずれかに該当
(社会教育主事講習受講要件)

- 大学・短大などを卒業
- 教員免許を所持
- 社会教育関係の職に2年以上従事
- 学校に4年以上勤務

社会教育主事養成課程

- 大学・短大で、社会教育主事の養成に係る社会教育に関する科目をすべて修得

社会教育主事講習
社会教育主事講習修了

社会教育士の称号取得

社会教育士になるには

大学で社会教育主事養成課程を履修するほか、社会教育主事講習を受講して定められた科目を修了することで社会教育士を名乗ることができます。令和5年度には当センターでも社会教育主事講習が開催されました。(令和6年度も開催される予定ですが、まだ決定ていません。)

※文部科学省のHPを参考に作成

当センターまでお気軽にご相談ください!

今年度開催講座ピックアップ

受付締切までに定員に達する人気講座もありますので、ぜひお早めにチェックしてください。

5/30(木)
9:45-16:00 SDGsを地域で実践するためのヒント集



SDGsという言葉の認知度はあがり目標達成に向けて多くの取組みが行われていますが、さらに実践活動を広げられる可能性があります。この講座では、体験談をお聞きしたりカードゲームを通して、周りとつながりながらできることを学びます。また各地で学校の授業や出前講座などでSDGsに関わる活動をしている方々とつながる場を作ります。

信州大学農学部 JICAサブプロジェクトマネージャー 佐藤 利春 氏

Profile : 2014~2019年 JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所勤務。JICAシニア海外ボランティアとして海外経験もあり、現在は高大連携(農業高校→信州大学)によるグローバル農業人材育成を目指しJICA草の根技術協力事業をネパールと上伊那地域で実施中。また、国際理解教育として自身の海外体験談のほか「世界がもし100人の村だったら」セミナーを学校等で実施。SDGs関連カードゲーム各種を学校、自治体、企業等向けに実施し、SDGsの社会実装および地域社会への実装を支援している。

こんな人に
おすすめ!
学校と地域がつながりながら、SDGsに関連した取り組みを実施したい方、探究の授業で地域とつながる方法を探している方

10/17(木)
9:45-15:15 広げる!深める!
地域学校協働活動を核とした
地域づくり



各地域でコミュニティスクールによる地域学校協働活動が行われています。子どもたちは様々な地域の方から学ぶことにより視野を広げ、地域は子どもたちとの活動を介し、住民同士のつながりが広がり、深まっています。この講座では地域学校協働活動をさらに充実させるためにはどうしたらよいかを講義やグループワークを通して考えます。

福島県猪苗代町教育委員会 指導主事 猪渡 智衡 氏

これらの地域づくりは、地域住民の皆さんのが主導。放課後の活動を一つの教育参画の手段として位置づけ、地域みんなで子どもの育ちを応援していきながら、まちづくりにも大きな効果を発揮できると感じています。

こんな人に
おすすめ!
コミュニティスクール・地域学校協働活動に関わる地域住民・行政職員、学校支援ボランティア、学校職員、地域づくりに興味のある人

11/19(火)
9:45-15:10 未来につながる教室
～変化の激しい時代を
面白がって生きるために視点のズラし方～



この講座では、授業作家、社長、公務員、芸術家、落語家など様々な肩書きを持ち、日々視点をズラし(物事を多角的に見る)ながら新しいアイディアを生み出している尾崎えり子氏をお迎えし、学校や地域、自治体等で取り組んでいる授業事例をお聞きします。また参加者みんなで実際に視点をズラし、アイディアを出し合うワークショップを体験します。

授業作家、株式会社新閃力 代表取締役社長 尾崎 えり子 氏

Profile : 社長として自身の会社を経営しながら、2020年度から奈良県生駒市の公務員として「教育改革担当」を務めている。社会に開かれた教育過程の実現を目指し、教員と共に視点をズラした授業作りを行い、ICT教育アワードやキャリア教育推進連携優秀賞を受賞するなど優良事例を数多く生み出している。

こんな人に
おすすめ!
学校、フリースクールなど教育関係者、探究的な学びを更に進めたい方、今ある課題に視点をズラして考えてみたい方、地域での活動を視点をズラして行いたい方

6/28(金)
10:00-15:30 ぶらっと楽しむまちづくり【佐久市】
「花でつながる街づくり」
※現地集合・解散



建設予定だった文化施設を取りやめ、住民の意見を反映させた公園をつくった佐久市。ワークショップからスタートした佐久市民交流ひろばを見学しながら、市民が作り上げる街のかたちを花壇づくりの視点から学びます。また10年続くチームの運営の工夫についてお話しいただき、人がつながる街づくりのポイントを学びます。

ガーデンチームなないろの皆さん

Profile : 佐久市民交流ひろばの指定管理団体NPO法人さくのわ花物語より委託を受け、花壇のメンテナンスを行っているボランティアグループ。
2013年度 環境省主催 第8回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト「においかおり環境協会賞」受賞。

こんな人に
おすすめ!
住民同士が、つながりながら地域をつくっていくことに興味がある方。ボランティア活動が継続するためのヒントと一緒に考えたい方

11/7(木)
9:45-15:10 子どものサインが見えますか?
～子どもに安心を感じてもらえる大人になるために～



地域の教育力向上研修は、子育て、親育ち、親子の絆、あるいは子育て支援のあり方等について考え方を進め、子どもや若者、家庭を支援するため地域の大としてできることを考えます。この講座では、様々な要因により苦戦する子どもたちの理解を深め、子どもにSOSを出してもらえる大人になるために出来ることを、参加者のみなさんと一緒に考えます。

信州大学 学術研究院教育学系 准教授 茅野 理恵 氏

Profile : 専門としては学校心理学。中学校にて教諭として勤務の後、小・中・高校のスクールカウンセラー、教育センター教育相談員などとして、子ども、教師、保護者の支援に従事。信州大学総合健康安全センターカウンセラーを経て現職。

こんな人に
おすすめ!
子育て支援活動従事者、保育者、児童センター職員や保護者、教育関係者など子どもの育ちに関わる大人全般

R7/20(木)
9:45-14:30 発達障害のある人は、
どのような歩みをして大人になっていくのか
～様々なライフステージにわたる支援を考える～



発達障害のある人に対し、成人期までの様々なライフステージでどのような育て方や支援をしていくことが望ましいのか、自閉症スペクトラムのある人に焦点をあててお話しいただきます。発達障害研究の第一人者として国内外で活躍されている本田先生から直接お話を聴き、一人一人の個性を大切にすることについて考えます。

信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫 氏

Profile : 信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授・同附属病院子どもこころ診療部部長 特定非営利活動法人ネスト・ジャパン代表理事 精神科医、医学博士

こんな人に
おすすめ!
住民と接する仕事に関わる人、幼保小中高特別支援学校教職員、福祉関係者、保護者

6/25(火)
9:45-15:40

自治の土壤を耕す公民館とは
～見つめ直すコミュニティとその支援～



社会が急激に変化するなか、身近な地域の日常生活をどう維持していくかが課題となっています。本講座では、これまで公民館が取組んできた地域づくりの成果をはじめ、現代に即した「自治」のあり方、社会教育士に期待される役割、社会福祉や学校との連携等について、具体的な事例を通して考えます。

東京大学大学院 教育学研究科 教授 牧野 篤 氏

Profile : 日本のまちづくりや高齢化と過疎化問題などを研究課題とし、自治体と共に公民館や生涯学習の共同調査を行い、多世代交流型コミュニティの構築を進めています。

こんな人に
おすすめ!
公民館や公民館分館の関係者、社会教育委員、地域づくり関連職員、学校や福祉関係の職員、NPOや地域団体の関係者等、これからの社会教育や地域づくりについて関心のある皆さん

7/19(金)
9:45-15:30

身近な地域で命を守る防災の取り組み
～松本市島内地区の実践に学ぶ～



1月1日に発生した能登半島地震の被害は甚大で、防災・危機管理の備えが必要なことを改めて感じことになりました。地域住民の人間関係が希薄となるなか、防災の大きな課題は、安否確認や発災時の支え合いを身近な地域で進めることです。本講座では、松本市島高松町会の事例から隣組単位での取り組みについて学びます。

松本大学名誉教授(松本大学地域防災科学研究所所長) 木村 晴壽 氏
Profile : 1953(昭和28)年、宮城県石巻市生まれ。早稲田大学法學部、同大学院、同産業経営研究所特別研究員、松本大学大学院総合経営研究科教授、同大学地域防災科学研究所所長を経て、現在、松本大学名誉教授。
地方行政政史を専門とするが、2011年の東日本大震災が契機となって地域防災の研究に取り組むことに。

こんな人に
おすすめ!
公民館やまちづくりの関係者、県・市町村職員、幼保小中高等学校職員、福祉関係者、自治会関係者、NPO関係者等、防災・危機管理に関心のある職員や県民の皆さん

9/30(月)
9:45-15:10

誰もがゆるやかにつながる共生社会づくり
～公民館と社協が連携した重層的支援体制を考える～



「地域共生社会」に向け、福祉やまちづくり等の分野と教育との連携が必要となっています。福祉分野では地域づくりの発想を取り入れた重層型支援体制の福祉づくりが進められています。そこで、公民館と連携しながら重層型支援体制をどう進めていくのか、現場の職員の声を聞きながら考えていきます。

信州大学 経済学部応用経済学科 教授 井上 信宏 氏
Profile : 専門は人口減少局面に入った日本で誰もが、住み慣れた家で、地域で、安心して暮らし続けることができる社会をどうやって作るか。社会調査にもとづく社会政策課題(労働・生活・福祉)の実証研究を行う。

こんな人に
おすすめ!
公民館職員、社会福祉協議会職員、地域づくり関連職員、学校や福祉関係の職員、NPOや地域団体の関係者等、共に支え合う「地域共生社会」について関心のある職員や県民の皆さん

ゆるつな講座 にもご注目ください

ゆるつな講座(ゆるくつながる講座)とは、受講者のライフスタイルの変化に合わせ、参加しやすくタイムリーな内容を目指した講座です。随時開催の講座のため、講座情報は開催が決定後、当センターのホームページやメール配信にてご案内いたします。



開催講座情報のご確認はメールのご登録が便利です

新たな講座の詳細がホームページに公開されるタイミングでメールがご登録いただいたアドレスに届きます。お申込み忘れを防ぐためにもぜひご登録ください。センターホームページやながの電子申請サービスからもお申込みいただけます。

講座案内メール申込
ながの電子申請サービス
はこちら

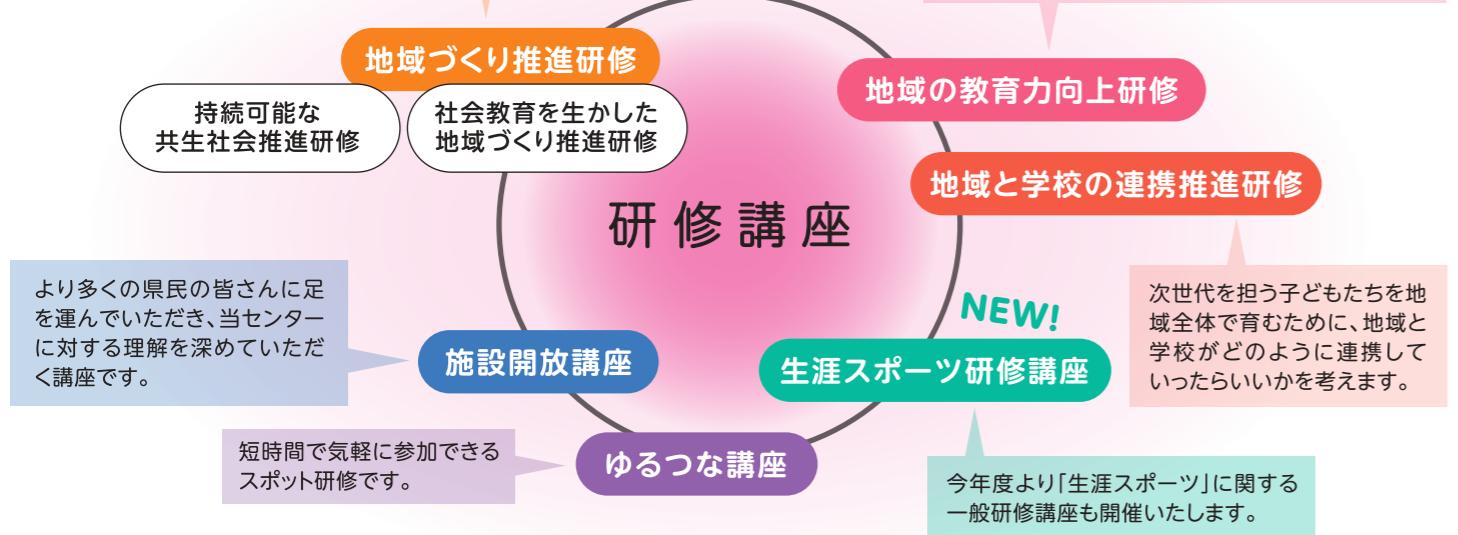


センターの活動内容の紹介

研修事業

研修講座では、テーマを踏まえ、県内外で活躍中の講師を厳選して招聘するとともに、先進的な取り組みを紹介します。研修講座を通して誰もが様々な人とつながりながら学びあい、その学びを地域の課題解決に向けて活かし、地域づくりに取り組み、人ととの学びのきずなによって地域力を高める社会教育・生涯学習を支援します。

住民が主体となり、公民館活動やNPO・ボランティア活動などを通じて、互いに学びあい、支えあいながら学びのきずなで地域力を高め、社会教育・生涯教育によるまちづくりが実践されるよう地域の指導者・支援者を養成します。



相談業務

「地域づくりに関する講師を紹介してほしい」「公民館を地域の住人に活用してもらうにはどうすればいいか」など、お気軽にご相談ください。当センターの専門員が、皆様の地域課題解決のサポートをさせていただきます。

その他にも様々な形で地域づくりに関わる皆さんの学びを支援し、
長野県全体のウェルビーイングを推進していきます

皆さんのお住まいの地域で
講座を開催できる「移動講座」の
開催地を毎年募集しています。

自分たちの地域で住民に向けた学びの場を開催したい公民館や教育委員会などの団体を、企画運営や予算でサポートしながら講座を共催で行っています。
募集の時期: 前年の10月から11月ごろ
募集の方法: 長野県内の市町村の公民館や教育委員会等に書面で募集要項をメールにてお送りしています。上記以外の地域活動団体もご応募いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

*共催のできる講座の数は、エリア、内容毎に決まっております。
詳細はセンターにお問い合わせください。

センター主催講座を
オンラインやアーカイブで
地域の仲間と一緒に受講しませんか?

「地域の皆さんに役立つ情報を気軽に伝えたい」「住民の皆さんともっと話をしたいのだけれど、テーマに困っている」そのようなお悩みはありませんか?
インターネットで動画を視聴できる環境と設備があれば、センターで開催するハイブリッド講座をサテライト会場として地域の皆さんと団体で受講いただくことが可能です。また、たくさんの公民館や地域づくりの活動団体様に過去の講座を地域での勉強会や研修に活用いただいています。

講座を受講した後、
参加者同士で話し合うことで、
さらに学びが深まります!

学びの達人の認定対象の講座

- ハイブリッド 会場とオンラインでの参加を選べる講座
- 手話通訳 手話通訳がある講座
- 要約筆記 要約筆記がある講座
- 託児 託児の事前申し込みが可能な講座

長野県生涯学習推進センターでは、地域課題の解決に向け、実践活動に取り組む指導者や推進者の養成講座を受講された方を、「長野県生涯学習推進員(学びの達人)」として認定しています。達人となって長野県の生涯学習や地域づくりと一緒に盛り上げていきましょう!
認定条件:2年(聴覚障害の方は3年)の間に指定講座を5講座以上受講されることが条件となります。達になられた方には、認定書・マナビバッジを差し上げます。※初回認定時のみ

※都合により開催時間や内容が変更になることがあります。開催日が近づきましたら、ホームページより開催案内をご確認ください。



受講料 無料 ご参加をお待ちしています

地域づくり推進研修 / 社会教育を生かした地域づくり推進研修

6/25(火)
9:45-15:40

自治の土壤を耕す公民館とは ~見つけ直すコミュニティとその支援~

公民館の地域づくりの成果や現代的な自治のあり方、社会教育士に期待される役割等について考えます。
講師: 東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野 篤氏 / 事例発表: 松本市の町内公民館の活動

6/28(金)
10:00-15:30

ぶらっと楽しむまちづくり【佐久市】「花でつながる街づくり」

いつも花で賑わう公園。この花壇を手掛けるボランティアの活動から、花でつながる人・街づくりを考えます。
講師: 佐久市民交流ひろばの花壇を管理するボランティア「ガーデンチームないろ」の皆さん

7/27(土)
10:00-15:30

地域づくりの支え手元気アップ講座【東御市】公民館子ども向け講座の可能性

子ども講座、親子講座の企画運営を徹底した「子ども目線・親目線」に立っておこなうとどんな工夫ができるのか。
学校と公民館が連携した実践「小学校出前講座」や「夜間親子講座」から、公民館子ども向け講座の可能性について考えます。
講師: 東御市公民館長 原澤 利明氏

10/22(火)
9:45-15:40

地域づくりの支え手元気アップ講座【長野市】水害を乗り越え豊野・長沼でつくったつながり

被災後どのように復興したのか、必要なつながりとは何か。豊野・長沼地域を見学しながら、一緒に考えます。
講師: 長野市社会福祉協議会 小野 貴規氏 / ボランティアの皆さん

8/27(火)
9:45-15:30

社会教育・公民館を深く学ぶ講座① 地域社会のつくり方

~飯田市公民館が育んできたソーシャル・キャピタルとは~

飯田市公民館がソーシャル・キャピタルをどう構築してきたか、飯田市の関係者と講師の鼎談から学びます。
講師: 日本女子大学 准教授 萩野 亮吾氏 / 鼎談: 飯田市竜丘公民館文化スタッフ 加藤 守孝氏 / 元飯田市公民館副館長 木下 巨一氏

12/18(水)
9:45-15:30

社会教育・公民館を深く学ぶ講座② 公民館はどう自治を育んできたか

~寺中構想の精神を引きつぐ信州の公民館~

公民館専門部制度に焦点を当て、公民館がどう自治の担い手を育み、自治の基盤を構築してきたのか学びます。
講師: 名古屋大学名誉教授 松田 武雄氏 / 事例発表: 公民館職員・公民館専門部委員

地域と学校の連携推進研修

10/17(木)
9:45-15:15

広げる! 深める! 地域学校協働活動を核とした地域づくり

地域学校協働活動をさらに充実させるためにはどうしたらよいかを講義やグループワークを通して考えます。
講師: 福島県楢葉町教育委員会 指導主事 楢葉町地域学校協働センター長 猿渡 智衛氏

11/19(火)
9:45-15:10

未来につながる教室

~変化の激しい時代を面白がって生きるための視点のズラし方~

「視点をズラす(物事を多角的にみる)力」をワークショップを通して学びながら、未来につながる子ども達を育てる教室を体験します。
講師: 授業作家、株式会社新閃力 代表取締役社長 尾崎 えり子氏

施設開放

10/26(土)
16:00-20:00
(順次解散)

秋のスタートウォッチング ~楽しく星を学ぼう~

天体観測室や屋上で星を観測したり、塩尻星の会さんや子ども食堂の皆さんと楽しく星を学びます。
講師: 塩尻星の会の皆さん / NPO法人ホットライン信州 青木 正照氏 / 長野県総合教育センター 教科教育部 専門主事

受講申込方法

以下のご都合の良い方法でお申し込みください。折り返し確認の連絡をさせていただきます。

①ながの電子申請サービス

インターネット経由で一度に複数の講座をまとめて申し込むことのできる便利なサービスです。



②センターホームページにアクセス

申込書をダウンロード、ご記入の上
メールに添付ください。
shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

③お電話・FAX

長野県生涯学習推進センター
TEL: 0263-53-8822
※受付時間: 平日8時30分~17時15分
FAX: 0263-53-8825

